

DERWENT-ACC-NO: 1999-391512

DERWENT-WEEK: 199933

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Search device for personal
possession e.g. bicycle in
bicycle parking field - has
transmitter which transmits
infrared rays by transmission
command of transmission
button, and receiver which is
attached to personal
possession and receives
signal from transmitter

PATENT-ASSIGNEE: JAPARUSU KK[JAPAN]

PRIORITY-DATA: 1997JP-0336379 (November 20, 1997)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PAGES	PUB-DATE
LANGUAGE		MAIN-IPC
JP 11154913 A		June 8, 1999
N/A	004	H04B 010/105

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR
APPL-NO	APPL-DATE
JP 11154913A	N/A
1997JP-0336379	November 20, 1997

INT-CL (IPC): G01S017/74, H04B010/10 ,
H04B010/105 , H04B010/22

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 11154913A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - The search device includes a transmitter and a receiver. The transmitter has a transmission button and can transmit infrared rays by the transmission command of the transmission button. The receiver, which is attached to the personal possession, receives the signal from the transmitter, compares it with an ID number, and emits light.

USE - For personal possession e.g. bicycle in bicycle parking field.

ADVANTAGE - Simplifies searching of a personal belonging in a place where many similar belongings are intermingled, thus saving time. Does not damage aesthetics since what is necessary is just to attach the receiver to the personal possession. DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows a schematic block diagram of the search device.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.5/5

TITLE-TERMS: SEARCH DEVICE PERSON POSSESS BICYCLE
BICYCLE PARK FIELD TRANSMIT

TRANSMIT INFRARED RAY TRANSMISSION
COMMAND TRANSMISSION BUTTON
RECEIVE ATTACH PERSON POSSESS RECEIVE
SIGNAL TRANSMIT

DERWENT-CLASS: W02 W06

EPI-CODES: W02-C04B2; W02-C04B3; W06-A06B;

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1999-293902

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-154913

(43) 公開日 平成11年(1999) 6月8日

(51) Int.Cl.⁸

識別記号

F I

H 0 4 B 10/105

H 0 4 B 9/00

R

10/10

G 0 1 S 17/74

10/22

G 0 1 S 17/74

審査請求 有 請求項の数 4 F D (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平9-336379

(22) 出願日 平成9年(1997)11月20日

(71) 出願人 597068777

株式会社ジャパルス

大阪府大阪市中央区東心斎橋1丁目9番24
号 ニュー大同ビル4階

(72) 発明者 坪 井 克 充

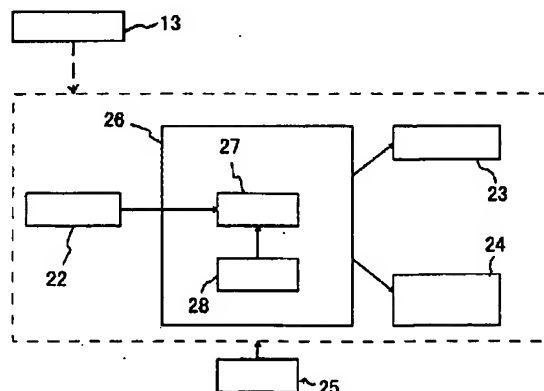
大阪府大阪市中央区東心斎橋1丁目9番24
号 ニュー大同ビル4階 株式会社ジャパ
ルス内

(54) 【発明の名称】 自己所有物の探索装置

(57) 【要約】

【課題】 自己所有物に発信機からの赤外線を受信して発光或いは発信音を任意或いは同時に発する受信機を取着させ、所有者が発信機を操作するだけで容易に自己所有物を探索できるようにした自己所有物の探索装置を提供する。

【解決手段】 該発信機1には、発信ケース11の上部に発信ボタン12が設けられており、その先端部には赤外線を発信し得る発信部13が設けられている。受信機2には、受信ケース21内部には電池25及び演算部27と記憶部28によりデータ処理を行うマイクロコンピュータ26が内蔵されており、前記発信機1の発信部13から発信した赤外線を、赤外線受信部22からの受信信号としてこれを入力し、記憶部28に記憶されたID番号と照合して一致するかどうかを判断し、照合が一致した場合に赤外線発光部23に発光を指示し、該指示により発光ダイオード24を点灯或いは点滅させるよう構成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 発信ボタンを有し、該発信ボタンの発信指令により赤外線を発信し得る発信機と、自己所有物に取着され、前記発信機の発信する信号を受信しID番号と照合して発光する受信機とで構成する事を特徴とする自己所有物の探索装置。

【請求項2】 発信ボタンを有し、該発信ボタンの発信指令により赤外線を発信し得る発信機と、自己所有物に取着され、前記発信機の発信する信号を受信しID番号と照合して発信音を発する受信機とで構成することを特徴とする自己所有物の探索装置。

【請求項3】 発信ボタンを有し、該発信ボタンの発信指令により赤外線を発信し得る発信機と、自己所有物に取着され、前記発信機の発信する信号を受信しID番号と照合して発光及び発信音を任意或いは同時に発する受信機とで構成されることを特徴とする自己所有物の探索装置。

【請求項4】 前記受信機の取着面に磁石を配設し、金属と磁着するよう構成することを特徴とする請求項1乃至請求項3の自己所有物の探索装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は自己所有物の探索装置に係り、詳しくは自己が所有する物品に受信発光機を取付けておき、遠隔操作で発信機から赤外線を発信し、受信発光機を発光させると共に発信音を鳴らすことで自己所有物を容易に探索することができるようにした自己所有物の探索装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】自己が所有する物品の、例えば自転車等は自転車置場や駅前等に並べられて駐輪されているが、所有者が最初に駐輪した状況を記憶していなかったり、駐輪後に管理者が移動させたり整理して、位置が変更されていたりするため、所有者が駐輪場等に並べられている多数の自転車から、自己所有の自転車を探す作業は、大変困難なものであり、しかもその探索のために多くの時間を要していた。

【0003】また、上記自転車の他、自動車でも同様であり、これらの問題点は、自己所有物で他人の所有物と混在する位置に収容或いは収納されるような物品を探す場合においては同様である。

【0004】このため、自己所有物を容易に探すことができるようにするために、従来は、自己所有物に明確な名前を書いたり、特殊な色付けを施して、他人の所有物との見分けを容易にできるようにする手段が講じられていた。

【0005】しかし、このような従来の手段によれば、比較的明るい時間帯や光の良く当たる場所で、しかも他の所有物が少ない場合には、見分けができて問題は無く探すことができるのであるが、探索場所が暗い場合や同

種の物品が多く混在する場合には不向きであり、また、特殊な色付けを行う場合には、美感を悪化させると共に色付けできる物品が限定されるという問題があった。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】本発明は上記問題点に鑑みてなされたものであり、自己所有物に発信機からの赤外線を受信して発光或いは発信音を任意或いは同時に発する受信機を取着させ、所有者が発信機を操作するだけで容易に自己所有物を探索できるようにした自己所有物の探索装置を提供することを目的とする。

【0007】更に本発明は、上記受信機の取着面に磁石を設け、受信機の取着作業を容易に行わせるようにした自己所有物の探索装置を提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】すなわち本発明の自己所有物の探索装置は、発信ボタンを有し、該発信ボタンの発信指令により赤外線を発信し得る発信機と、自己所有物に取着され、前記発信機の発信する信号を受信しID番号と照合して発光する受信機とで構成されることを特徴とするものである。

【0009】また本発明の自己所有物の探索装置は、発信ボタンを有し、該発信ボタンの発信指令により赤外線を発信し得る発信機と、自己所有物に取着され、前記発信機の発信する信号を受信しID番号と照合して発信音を発する受信機とで構成されることを特徴とするものである。

【0010】更に本発明は、発信ボタンを有し、該発信ボタンの発信指令により赤外線を発信し得る発信機と、自己所有物に取着され、前記発信機の発信する信号を受信しID番号と照合して発光及び発信音を任意或いは同時に発する受信機とで構成されることを特徴とするものである。

【0011】更にまた本発明は、前記受信機の取着面に磁石を配設し、金属に磁着するよう構成することを特徴とするものである。

【0012】

【作用】本発明の自己所有物の探索装置は、以上のように構成する事で次のような作用をもたらす。すなわち、本発明では、自己所有物に独自のID番号を記憶させた受信機を取着するだけで、発信機からの信号を受信して受信機を発光させることができるため、該発光により探索場所が暗い場合や同種の物品が多く混在する場所でも自己所有物を容易に探索することができる。

【0013】また本発明は、自己所有物に独自のID番号を記憶させた受信機を取着するだけで、発信機からの信号を受信した受信機は発信音を発することができ、該発光により同種の物品が多く混在する場所でも該発信音により自己所有物を容易に探索することができる。

【0014】更に本発明は、上記の受信機の発光や発信音を任意或いは同時に発する事ができるように構成して

いるため、発光と発信音を任意に選択することができると共に、同時に発する事で音と光により自己所有物を容易に探索することができる。

【0015】更にまた本発明は、前記受信機の取着面に磁石を配設し、金属に磁着するよう構成することで、自己所有物が金属である場合には受信機を容易に着脱することができるため、多種の自己所有物に適應させることができる。

【0016】

【実施例】以下、本発明の自己所有物の探索装置を、図面に示す一実施例に基づいて詳細に説明する。

【0017】本発明の自己所有物の探索装置は、図1に示すような受信機2と図2に示すような発信機1とから構成されるものであり、該発信機1には、発信ケース11の上部に発信ボタン12が設けられており、その先端部には赤外線を発信し得る発信部13が設けられている。

【0018】また、前記受信機2には、受信ケース21の表面側一方に前記発信機1からの赤外線を受信する赤外線受信部22が設けられており、その赤外線受信部22近郊には前記発信機1の発信する信号を受信し、ID番号と照合して発光する1以上（図面では3個設けた例を示した）の発光ダイオード24が配設され、更に受信ケース21の表面側他方には、ケース21内部に配備されて前記発信機1の発信する信号を受信し、ID番号と照合して発信音を発するブザー（図示せず）の音を外部に発するため的小孔29が穿設されている。

【0019】すなわち、前記受信機2の受信ケース21内部には、IDチップが設けられており、該IDチップには電池25及び演算部27と記憶部28によりデータ処理を行うマイクロコンピュータ26が内蔵されており、図5の概略ブロック図に示したように、発信機1の発信部13から発信した赤外線を、赤外線受信部22からの受信信号としてこれを入力し、記憶部28に記憶された該IDチップ自身のID番号と照合して一致するかどうかを判断し、照合が一致した場合に赤外線発光部23に発光を指示し、該指示により発光ダイオード24を点灯或いは点滅させるのである。

【0020】更に、図示していないが本発明に発信音を発するブザーを設ける場合には、前記赤外線発光部23及び発光ダイオード24をブザー発信部及びブザーに変更するか、若しくは前記赤外線発光部23及び発光ダイオード24とブザー発信部及びブザーを同時に配備すればよく、また前記受信機2の受信ケース21内部のIDチップには、同様に電池25及び演算部27と記憶部28によりデータ処理を行うマイクロコンピュータ26が内蔵される。

【0021】よって、前記赤外線発光部23及び発光ダイオード24をブザー発信部及びブザーに変更している場合には、発信機1の発信部13から発信した赤外線

を、赤外線受信部22からの受信信号としてこれを入力し、記憶部28に記憶された該IDチップ自身のID番号と照合して一致するかどうかを判断し、照合が一致した場合にブザー発信部（図示せず）に音発信を指示し、該指示によりブザー音を連続或いは断続的に発するのである。

【0022】更にまた、前記赤外線発光部23及び発光ダイオード24とブザー発信部及びブザーを同時に配備している場合には、発信機1の発信部13から発信した赤外線を、赤外線受信部22からの受信信号としてこれを入力し、記憶部28に記憶された該IDチップ自身のID番号と照合して一致するかどうかを判断し、照合が一致した場合に赤外線発光部23に発光を指示すると共にブザー発信部（図示せず）に音発信を指示し、これらの指示により発光ダイオード24を点灯或いは点滅させると共にブザー音を連続或いは断続的に発するのである。

【0023】尚、前記発光と発信音は、任意或いは同時に発することができるよう切替可能にする事が望ましい。

【0024】更に、前記受信機2の受信ケース21の裏面側取着面には磁石211を配設して金属に磁着するよう構成し、自己所有物が金属である場合に受信機を着脱可能にすることができる。

【0025】本発明の自己所有物の探索装置は、以上のように構成するものであり、これを使用するにあつては、例えば自己所有物が自転車である場合には、図3に示したように自転車3のハンドル31部分に受信機2を磁着或いは取着するか、或いは図4に示したように自転車3の後輪カバー32に磁着或いは取着するだけで準備が完了し、所有者が発信機1の発信ボタン12を押すだけで、受信機2の発光ダイオード24の点灯或いは点滅や、ブザー音の連続或いは断続的な発信を任意或いは同時に行わせることができ、所有者は探索場所が暗い場合や同種の物品が多く混在する場合でも、光或いはこれと音により容易に探索できる。

【0026】

【発明の効果】以上のように、本発明の自己所有物の探索装置は、発信機の発信ボタンを押すだけで、自己所有物に取着された受信機が発光や発信音を発するように構成しているため、自己所有物に明確な名前を書いたり、特殊な色付けを施して、他人の所有物との見分けを行う従来の手段とは異なり、時間帯や明るさに関係なく、しかも同種の多くの所有物が混在する場所でも自己所有物を容易に探索することができるという効果を有するものである。

【0027】更に本発明は、単に受信機を自己所有物に取着するだけで良いため、美感を損なう事も無く、しかも簡単に探索できるようにして無駄な探索時間を皆無にする事ができるようにした利便性の高いものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明における自己所有物の探索装置の受信機の一実施例を示す斜視図である。

【図2】本発明における自己所有物の探索装置の発信機の一実施例を示す斜視図である。

【図3】本発明における自己所有物の探索装置の発信機を着けた状態の実施例を示す説明図である。

【図4】本発明における自己所有物の探索装置の発信機を着けた状態の実施例を示す説明図である。

【図5】本発明における自己所有物の探索装置の概略ブロック図を示す説明図である。

【符号の説明】

1 発信機

11 発信ケース

12 発信ボタン

13 発信部

2 受信機

21 受信ケース

22 赤外線受信部

23 赤外線発光部

24 発光ダイオード

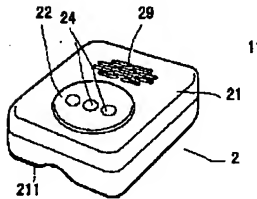
25 電池

10 26 マイクロコンピュータ

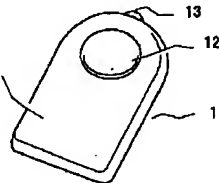
27 演算部

28 記憶部

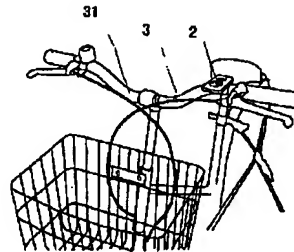
【図1】



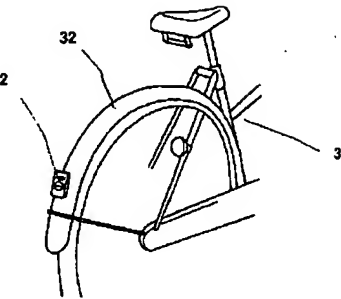
【図2】



【図3】



【図4】



【図5】

